

# 井草会報

2008  
No.41

発行 井草会  
練馬区上石神井2-2-43  
東京都立井草高等学校内

## 楽しかったね！2007同窓会

東京新宿・京王プラザホテル  
コンコードボールルーム

隔年ごとに実施されている同窓会が2007年8月25日(土)、東京新宿・京王プラザホテルにて盛大に開催されました。今回の2007同窓会には、恩師23名をはじめ、記念学年の7・8回卒(参加者58名)、17・18回卒(179名)、29・30回卒(103名)、58・59回卒(2名)を中心に総勢409名の方々が全国から参加されました。

井草高校の吹奏楽部による校歌の演奏でスタートし、遠矢良隆井草会会长の挨拶の後、記念学年を代表して谷明氏(7回卒)の乾

杯の音頭、引き続いて恩師、ご招待者の紹介へと進み、恩師代表として大澤清男先生がご挨拶をされました。

歓談・会食の後、ゲストとして明治大学マンドリンクラブOBの宇都宮積善氏(5回卒)による「悲しい酒」、「千の風になって」、「ララのテーマ」、「川の流れのように」等

の演奏があり、会場の出席者から盛大な拍手がわきました。その後、お楽しみ抽選会が行われ、参加者は時の経つのも忘れ楽しいひと時を過ごしました。



最後に、森井実行委員長(17回卒)の挨拶と、参加者全員による校歌斉唱があり、名残惜しさを残しながらの散会となりました。

隔年で行われてきた記念学年形式の同窓会も今回で一巡しました。次回(来年)の同窓会では、これまでの伝統を守りつつ、同窓生のご意見ご要望を反映した同窓会を開催したいと考えています。皆様の積極的なご協力とご参加をお待ちしています。



## 目 次

楽しかったね！2007同窓会	.....	P 1
会長・校長挨拶、2009同窓会へのお誘い	.....	P 2
2007年度同期会・クラス会/OB・OG会報告	.....	P 3
OB・OGインタビュー(夏野 剛氏)	.....	P 4

恩師からの便り、先生の異動、進路状況	.....	P 5
クラブ活動めぐり	.....	P 6
平成20・21年度役員・理事、幹事総会報告	.....	P 7
井草会掲示板	.....	P 8

平成20・21年度の井草会会长に再選された遠矢良隆氏と今年度着任された赤羽新校長にご挨拶を寄せていただきました。

井草会会长 遠矢 良隆

卒業生の皆様、私たちの母校井草高校  
は今、新しい教育方針のもとで非常に頑  
張っています。

高校3年間を「夢をさがし、夢を見つ  
け、夢をつかもう」と各学年毎にテーマを掲げ、最終目標「夢  
はきっとかなう！」ことを学習指導を通じ生かそうと努力し  
ております。

高校の先のさらなるその先を見据えた教育指導は着実に効果をあげつつあります。

私たち同窓会も、こうした母校の発展に、共に協力できる様に「学校連絡協議会」を通して提言、提案を行っております。

6月24日（火）には、井草会と学校がタイアップして、全校生徒・PTAを対象にキャリアアップ講座を初めて卒業生夏野剛さんを招いて開催することができました。

同窓会は卒業生の交流の場を拓げる努力を重ね、多くの人が母校と同窓会により関心をもって頂ける様にこれからも活動してまいります。

6月の幹事総会で20・21年度の新役員が決まりました。隔年開催する同窓会の実行委員も新メンバーが加わり、卒業生全体が楽しめる同窓会が開催される様に検討を始めております。

同窓会への関心と参加、会員相互の情報交換など、皆様と一緒に  
共創会を盛り上げていければと願っております。



井草高等学校校長 赤羽 克己

本年4月1日付で、井草高等学校に着任いたしました。よろしくお願ひ申し上げます。

校長室の棚に「井草会」の50年記念誌があり、早速、拝読させて頂きました。太平洋戦争がまさに開戦された年に、府立第十八高等女学校として創立し、会員も全国津々浦々2万人を数え、社会のあらゆる分野に人材を輩出してきた伝統ある井草高等学校。本校に着任できましたことは、光栄であり重責を感じるところであります。

さて、4月8日には、第62回入学式を清新・厳粛の中で挙行いたしました。同窓会長遠矢良隆様をはじめ副会長の皆々様にご臨席を賜りましたこと、厚く感謝申し上げます。新入生を迎え、学校は、今活気に満ちています。

預かった生徒一人ひとりが本校に入ってよかったです。教育を教職員と力をあわせ行なっていきたいと思っております。現在、教育は社会の急激な変化の中、さまざまな課題に直面しております。学力低下、進学状況の向上等、喫緊の課題を解決していくことが求められています。国際理解教育等他校に類を見ない活動を大切にしながら、こうした課題に取り組み、伝統に恥じない学校を創っていく所存でございます。教育は、学校だけでは十分にその役割を果たすことはできません。家庭や地域社会との連携が今まで以上に重要となっております。同窓会の皆々様におかれましても、今まで同様に温かなご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# 2009同窓会へのお誘い

事業委員会同窓会実行委員長 新堀達也（18回 昭和41年卒）

前回2007同窓会は、8月に新宿京王プラザホテルで開催されました。恩師、同窓生など400人近い人々が集い、楽しい時を過ごしました。2009年の記念学年は古稀を祝って9・10回生（S32・33卒）、還暦を祝って19・20回生（S42・43卒）、卒業30年を祝って31・32回生（S54・55卒）、新入会員を歓迎して60・61回生（H20・21卒）です。

また、クラブOB・OG会の方々のご参加もお待ちいたしております。記念学年の方はもとより同窓生が2年に1度顔を合わせる機会です。懐かしい友の顔を思い出し、ぜひご参加ください。

実行委員一同心よりお待ちいたしております。

## 井草会援助金制度のご案内

同期会、クラス会、OB・OG会等の会合に対しての援助金制度を設けていますので、どうぞご利用下さい。

## 制度の概要

1. 利用人数基準：同期会30名以上、OB・OG会、恩師を囲む会、クラス会15名以上（65歳以上のクラス会10名以上）
  2. 利用回数：1年に1回限り
  3. 援助額：千円／人 援助限度額：クラス会3万円、その他5万円
  4. 申込方法：葉書に目的、人数、実施予定日、幹事名、「援助金希望」と明記し、事前に下記宛に提出【事後申請は不可】
  5. 援助金申請手続き：行事終了後 ①援助金申請書 ②参加者名簿（氏名、住所、電話番号）③参加者全員の写真  
④報告書（400字以内）を提出して下さい。

問合せ・申込み先：事業委員会(援助金担当者) 島田俊明  
〒177-0044 練馬区上石神井2-1-15-307 TEL/FAX 03-5934-0440

# 2007年度同期会・クラス会 / OB・OG会報告



5回Bクラス会  
レストラン天外天 H.19.11.8



5回Eクラス会  
虎ノ門パストラル H.19.4.21



7回Bクラス会  
ザ・プリンス・パークタワー東京 H.19.5.16



10回Eクラス会  
新宿ルミネ「夢」 H.19.8.25



14回Eクラス会  
吉祥寺東急イン3Fコンファーマルーム H.19.12.1



14回Gクラス会  
上野・伊豆栄 H.19.11.24



15回Gクラス会  
石神井・中屋敷 H.19.10.21



25回Hクラス会  
青学会館 H.19.10.8



高女1回同期会 赤坂東京全日空ホテル H.19.4.25



7回同期会 京王プラザホテル H.19.8.25



8回同期会 銀座ライオン H.19.8.25



13回同期会 アルカディア市谷 H.19.11.18



15回同期会 ホテルニューオータニ H.19.6.23



17回同期会 東京ベーリングカフェ西東京 H.19.8.25



18回同期会 ダイニングアウト53 H.19.8.25



29回同期会 新宿住友ビル49階アジアキッチン H.19.8.25



30回同期会 新宿野村ビル、コンファレンスプラザ H.19.8.25



25回Iクラス会  
神戸レストラン伊奈 H.19.8.25



31回Gクラス会  
池袋サンシャインシティ H.19.10.29



32回Fクラス会  
入母屋 池袋店 H.19.10.20



33回Bクラス会  
三笠会館本店 H.19.10.20

なお、紙面の都合上掲載できなかった写真はインターネット井草会ホームページに掲載しています。

# OB/O/G インタビュー

夏野 剛さん 35回 I組 (S58年卒)



夏野剛さんはNTTドコモの携帯電話サービス「iモード」の生みの親の一人として知られ、5月から慶應大学大学院の政策・メディア研究科特別招聘教授に就任されました。6月24日に母校で開催された講演会の前にお話を伺いました。

1988年	早稲田大学政治経済学部卒業
	東京ガス株式会社入社
1995年	ペンシルバニア大学経営大学院ウォートンスクール卒業 (MBA取得)
1996年	インターネットベンチャー企業ハイパーネット取締役副社長就任
1997年	(株)NTTドコモ入社
2005年	同社執行役員就任
2008年	慶應義塾大学大学院特別招聘教授就任

## Q. これから仕事はどう変わりますか？

先週NTTドコモを退職し、6月現在で大学の先生の仕事と6社の社外役員をする事になりました。今までより忙しくなりそうですが、楽しく仕事をしていきたいな、と思います。

## Q. 学生時代を振り返って

井草高校には本当に感謝しています。ものすごく遊んで、いい仲間を作りました。ですから今でもクラスの仲間との交流があり、同じクラスだった爆笑問題の田中も昔と変わらず集まります。自由な分、自制しなくてはいけないという気持ちが働き、自立意識があり、悔いのない青春時代でした。受験勉強は高3の2学期からしました。当然浪人しましたからすごく勉強して、予備校で一番になりました。中学時代はコンピュータ・オタクでアマチュア無線資格を持っていました。大学では競技スキーをやっていたので、冬は山に籠もり、夏の週2回のトレーニングの他は冬の資金を稼ぐためにアルバイトをしました。リクルートで学生スタッフとしての仕事をして、この時の縁が後に「iモード」に結びつきます。

## Q. なぜ東京ガスへ就職されたのですか？

当時はバブルの最盛期で希望の所が選べました。親が転勤が多かったので、転勤しない所がいいと思いました。新規事業が出来る環境で都市開発を思い切りやりました。米国への留学制度を最初から狙っていました。ウォートンスクールでは「インターネットはどうリアルビジネスに影響を与えるか」という講座があって、全個人向けのインフラになる事を学び、しかもビジネスに影響を与えるんだと感じました。このウォートンへの留学がなければ「iモード」はなかったと思います。

## Q. ベンチャー企業への転身と次のステップへは何故？

MBA取得後に帰国したら、インターネットが全くといっていいほどビジネスに活用されてなくて「こりや、焼け野原だなあ」と思いました。今なら何処でもやっている、広

告を見ながらインターネット接続をすると無料になるシステムを立ち上げましたが、上手くいきませんでした。時期が早すぎました。そのころドコモへの誘いがありました。

## Q. 「iモード」開発に対する取り組みはどんなだったのですか？

大変で、大変で。技術・ビジネスモデル・マーケティングと三位一体でやりました。コンテンツを持っている企業とお互い得になる関係を作り、インターネットに近いものにしようと思いました。世界で例を見ないビジネスモデルになりました。僕がやりたかったのは、携帯一つ持つていれば何処でもいけるという「おサイフケータイ」で、今日もこの携帯一つで電車に乗ってきました。

## Q. 人生観、将来の夢は？

一寸先は闇。今できる事は今日の内にやる。明日は違う状況になるので、今実行しよう、変化を嫌うな、ということです。今日の自分を守りたいと思っても、世の中が変化するので、自分の位置も変わってしまうから。

夢は「成功」。成功の要素は、1. 世の中を良くした（実績）2. 地位 3. 金で、一番難しい1は達成できたと思うので、あえてもう一つ、アカデミックな所で貢献したい。知識や経験をパッケージとして次世代に繋げたいですね。

## Q. 若い人、特に井草高校の生徒へのメッセージを

自由な雰囲気を自分がどう使うかが大事。井草は強制されないのがいい。だから何事も自分次第。自分で貴重な時間を何に使えるか考えて、振り返って「良かったな」と言えるようにして欲しいな。

## Q. 最後に、井草会について思っている事などお聞かせ下さい

同窓会組織は、縦と横の両方の関係を繋げていくことが大事だと思う。同窓会などは自分の知っている人が来ているなら参加したいと思うので、同学年の出席予定者が、ホームページなどで見られると来やすくなる。自分の代を先輩方に負けないよう盛り上げていきたいと思いますし、協力をしたいと思っています。

# ☆☆☆ 恩師からの便り ☆☆☆



荒田 政和先生

昭和39年から16年間、年齢的には29才から45才までの働き盛り(?)を英語教師として在職しました。担任した卒業生は20、22、27、32の各期。

この間「教えた」というより「学んだ」という印象の方が強いです。文化祭体育祭での生徒の熱気に煽られたり、ひ弱な私が山岳部のアルプス縦走で生徒に鍛えられたり、そのおかげで現在の健康があるような気がします。

幸せだったのは常に16~18才の感受性豊かな若い人を相手に出来たことで、当時の井草は良い意味で自由を謳歌していました。一人でなく、チームで、クラスで、まとまって一つの事をやる情熱と知恵を持っていました。今から思い返すと、生徒が「生かされている」のではなく、「自ら生きている」時代だったと思います。井草は人間成長の良い場を生徒に与えてきたと思います。

近況ですが、現在は年金生活で、昼間は自然や人間臭のするものをカメラで追いかけて徘徊しています。グループで写真展を年2回ほど開いています。身体はいたって健康でメタボとも無縁です。痴呆症は始まっているかもしれません、自覚していないので幸せ。



毛利 和夫先生

姫路から東京の大学にきて、昭和25(1950)年卒業即井草高校に着任。男女共学初年で、第十八高女の井草にも1学年に男生徒が入ったものの、2・3学年は女生徒ばかり、石坂洋二郎の「若い人」気分。折から、映画「青い山脈」も大人気。敗戦後の衣食住は最低ながら、それはそれ、民主主義の花盛りで、アセンブリ(生徒集会)・ホームルームも盛んだった。

山本哲夫先生が指導した「井草新報」も当時の高校新聞でピカイチ。私も新聞部や映画・演劇・文芸部などに当り、秋の文化祭では生徒とごっしゃで、開催前夜には、準備が間に合わずワングル部が教室に張ったテントに泊まりこんだり、なんともおおらかな時代でした。

校長先生が率先して白馬岳登山や甲府の瑞牆山・金峯山のベースキャンプ、地理の生野先生の夏季バス旅行、伊豆、戸田の臨海学校など、30年代に男女同数になって一層活気づき、進学も向上。2回目担任の昭和33年卒組は神武・岩戸景氣で和氣あいあい。クラス便り、クラス会も活発。3回目の昭和38年卒組では安保闘争・三池大争議など政治の季節で苦しい時代。それでも舟木一夫の「高校3年生」が大流行。“フォークダンスの手をとれば あまくにおうよ くろかみが…”と歌いながら、井草は私の“青春そのもの”でした。

『わたくしごと』只今昭和83年。昭和2年生まれの私は81歳「後期」の花の男組で現役。30年まえに胃ガンで5分の4切除、10年まえに直腸ガン、昨年胆のうガン。担当医から、あんたもしすといねーとあきれられた。

ま、人生はノホホンと気楽が一番。

(無精翁)

## 先生の異動

転 出				転 入			
教科科目	氏 名	職 名	異動先	教科科目	氏 名	職 名	前籍校
校 長	山下 貢	校 長	退職(小金井工業高校非常勤)	校 長	赤羽 克己	校 長	小金井北高校
保 健 体 育	清水 智之	主 幹	練馬地区中高一貫開設	保 健 体 育	安達 和行	教 諭	小石川工業高校
数 学	高井 正木	教 諭	板橋有徳高校	数 学	芦田 浩敏	〃	大泉高校
物 理	鈴木 裕司	〃	光丘高校	物 理	塩野 浩伸	〃	小金井工業高校
美 術	猿川 匠 川副 聰	〃 〃	戸山高校(非常勤) 豊島高校	美 術	河瀬 昇	非常勤教員	田柄高校
世 界 史	小松 公平 川上みづほ	嘱 託	退職 〃	世 界 史	関根 秋雄	嘱 託	上野忍岡高校
保 健 体 育	神原 一恵	教諭(産代)	〃	保 健 体 育	佐々木寿子	教 諭	復職
経営企画室	尾上阿也子 豊田 千早	主 任 主 事	〃 練馬区立上石神井中学	地 学	吉永 順一	非常勤教員	南葛飾高校
				経営企画室	林 涼子 樟山 誠	経営企画室主任 主 事	田柄高校 つばさ総合高校

## 2008年進路状況：合格者数(既卒者、推薦入学を含む)

☆国公立大学	6名	東京学芸大 2 東京農工大、千葉大、山梨大、都留文科大 各1
☆私立大学	378名	東洋大 40 日本大 35 武藏大、法政大、成蹊大 各16 中央大 11 専修大、東京電機大、明星大、武蔵野大 各9 立教大 8 学習院大、駒沢大、工学院大、東京経済大、目白大 各7 青山学院大、明治大、亞細亞大、大東文化大、大妻女子大 各6 早稲田大、東京理科大、成城大、国学院大、城西大、十文字女子大 各5 東京女子大 4 明治学院大 2 津田塾大、上智大、日本女子大 各1 他
☆短期大学	15名	☆専門学校 40名 ☆就職 3名

# クラブ活動めぐり

なつかしい井草のキャンパス時代を思い出していただければと思い、クラブ活動紹介をしています。今回は、卓球部と演劇部を取り上げています。伝統ある井草のクラブ活動が現在に引き継がれています。

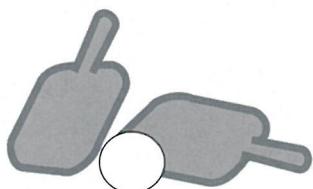
## ◆卓球部◆

草門会に関わって45年

藤田 佳臣(17回 S40卒)

草門会とは卓球部のOBとOGそして現役が一堂に会し、卓球を通して親交を深める会です。45年ほど前に発足しました。日々の練習や夏休みの合宿のお手伝いをする事、金銭的な支援をする事が活動の中心でした。また、卓球をするだけでなく、互いの絆を深めるため『球音』という冊子を発行しています。この冊子には、現役やOB・OGの卓球に対する思いや願いなどが書かれています。途中お休みもありましたが、昨年は10月に草門会を行い、38号が出されました。内容も卓球の事と離れ、現在の心境や日々思う事などが綴られています。

私は45年ほど草門会に関わってきました。途中現役がいなくなり「部」から「同好会」に格下げになり、あわや消滅してしまいそうな時期もありました。当時の顧問の先生の努力により、「部」に復活したときはとても嬉しかったのを今でも覚えています。草門会を楽しみにしている人のため少しでもお手伝いが出来れば……と思い欠かさず参加しています。昨年の参加は、34人でした。いい汗をかいた後の「一杯」は最高です。昔の懐かしい話を肴に歳も忘れ、ついつい飲みすぎてしまいます。素敵な仲間と付き合える場が毎年あるということはいいものですね。卓球部に入って良かった。ちょっとずつ卓球部の自慢をしてしまいました。



井草高校体育館にて

## ◆演劇部◆

演劇部顧問 相川 恵子

本校演劇部、現在の部員数は男子2名、女子8名。この3月に男子部員のほとんどが卒業し、男女比率が大きく逆転したのですが、新年度には4名の新入部員を迎え、細々と、しかしながら着実に活動を続けております。どうやら全般的にも女子の占める割合の多いのが昨今の演劇部の傾向であるようです。

さて、我が演劇部、東京都の演劇コンクールで3年間連続して地区奨励賞を受賞しました。次こそ都大会、関東大会、そして全国大会への出場と、部員たちの夢は果てしなく拡がります。もちろん入賞だけを目指して練習を重ねているわけではないものの、やはりお褒めいただくのはうれしいもの、生徒たちは自らの感動を伝えようと、日々練習に励んでいます。現在の顧問は演劇が専門ですので、生徒たちは演劇の基本から徹底的に鍛えられます。その指導の厳しさによって、部員の目に涙が浮かぶこともしばしばです。それでも決して途中で投げ出す生徒がいないのは、演劇のもつ魅力の故でしょうか。なにもないところに自分たちの力でひとつのものを創造する。キャストだけでなく、音響や照明、舞台美術などのスタッフワーク。こうしたひとり一人の協力なくしては決して成しえないもの。皆の心と、観客の心がひとつになり、そうして幕が降りる時のその感動は何ともいいようがありません。生徒たちは演劇に携わる中で、努力することの意味を知り、努力し、互いを思いやることではじめて得られた達成感を糧として、確実に人間としての成長を遂げています。

井草高校演劇部OB、OGのみなさま、また広く同窓会のみなさま、文化祭やコンクールにぜひご来場いただき、ご観劇くださるようお願い申し上げます。そうしていただくことが、生徒たちの何よりの励みになります。

日時等は  
HPにも掲載いたしますので、なにとぞご支援のほど、重ねてお願い申し上げます。



演劇コンクールにて

## 平成20・21年度役員・理事

会長	遠矢 良隆	6A	事業	◎谷 明	7D
会計	◎岡安 敏子	4F		近藤 精孝	8D
	◎村上 俊雄	25E		中西 利一郎	8D
監事	西田 実	17B		渡辺 正義	9C
	久米 浩一	26D		林 一雄	10C
事務局	◎塩野 淳子	7E		岡部 隆行	13E
	◇大西 久江	5E		新井 健一	16B
	◇安田 忠	21G(兼)		島田 俊明	20A
	鎌形 香代子	27F		安田 忠	21G
広報	◎月岡 健一	17G		原田 美幸	24D
	◇新堀 達也	18I(兼)		高根沢 嶺	60A
	◇原 京	14G		樋口 萌子	60A
	◇山根 佳代子	18A		数森 綾香	60B
	隆野 豊子	1		川島 晃祐	60B
	谷口 知栄子	11F		海老沢 陽子	60C
	中村 福代	14G		本多 桜子	60C
	中井 淑子	7C		岡本 智行	60D
インターネット	◎月岡 健一	17G(兼)		小泉 有里佳	60D
	◇覚田 純子	21G		熊谷 健太	60E
	風田川 稔男	15D		中谷 優	60E
	中村 修	18J		清松 春菜	60F
	井上 晴夫	24D		山部 玲生	60F
	高橋 理子	30C		藤田 基	60G
	岩崎 静枝	30H		吉池 真奈美	60G
名簿・会費	◎新井 雅晴	13D	(同窓会)	○新堀 達也	18I
	佐藤 治子	1		△前原 弘	16F
	渡辺 旭	2B		△樋木 荘太	29I
	金沢 美保子	3B		丸山 隆	13D
	平岩 允里子	6C		採田 邦子	29F
	津江 慎弥	10E		新井 信晶	30G
会報	◎植木 謙	21D	(クラブ推進)	△三島 隆暢	50D
	◇中村 啓子	18E	(行事のみ)	横沢 景彦	10D
	中村 公	3E		青木 寛	13E
	和田 サチコ	18D		熊谷 和子	15F
	永島 寿江	18J		市野川三代子	18J
				陶山 洋子	21I
				井出房子	27G

◎ 副会長・委員長

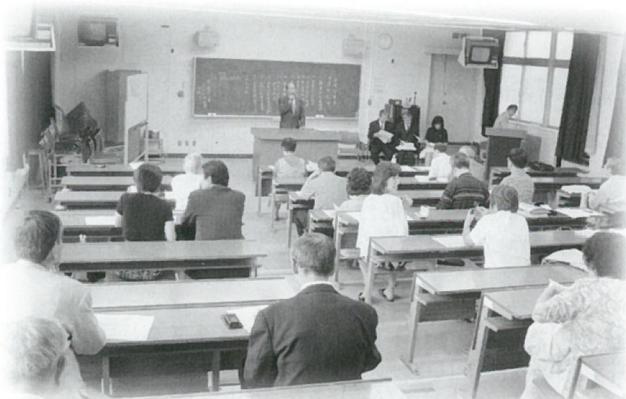
○ 分科会委員長

△ 分科会副委員長

◇ 補佐

◎○△◇印は常任理事

(注) ◎○△◇印と 監事は 常任理事会出席メンバー



## 幹事総会報告

6月15日(日)、改修工事も済み、明るい雰囲気に生まれ変わった母校の視聴覚室で平成20年度定時幹事総会が開催されました。当日は、総会定数598名のうち、出席者及び委任状提出者325名で定足数50名を超えて、総会が成立しました。

最初に、遠矢会長より、昨年開催された記念同窓会の報告があり、この集いへの参加を契機に同窓会活動へ協力していただける仲間を増やし、今後も国際交流活動への支援や講演会開催などの取り組みに対して、学校と協力して積極的に進めていきたいとの挨拶がありました。続いて、今年度着任された赤羽校長よりご挨拶があり、国際交流活動への支援や講演会開催への協力に対する感謝の言葉をいただきました。

また、来賓としてご出席いただいた神永副校長と山内PTA会長(副会長による代読)からも、今後も学校への支援と協力をお願いしたいとのご挨拶がありました。

その後、平成19年度事業報告及び決算報告があり、いずれも原案通り可決されました。引き続き、平成20・21年度役員・理事の改選が承認され、各委員会より提出された今年度事業計画案に続き、予算案と会則改正案が審議され、いずれも原案通り可決されました。

### 平成19年度決算・20年度予算

(単位:円)

項目	H19年度予算	H19年度決算	H20年度予算
繰越金	1,838,079	1,838,079	1,976,039
入会金	1,043,160	1,043,160	1,067,160
会費及び寄付収入	3,500,000	3,542,490	3,500,000
雑収入	5,000	196,309	10,000
計	6,386,239	6,620,038	6,553,199

### 支出

項目	H19年度予算	H19年度決算	H20年度予算
会報委員会費	2,450,000	2,449,417	2,900,000
会報通信費	1,250,000	1,127,163	1,150,000
会報発送代行費	150,000	327,334	350,000
会報等印刷費	950,000	945,503	1,300,000
委員会活動費	100,000	49,417	100,000
名簿・会費委員会費	200,000	75,313	200,000
事業委員会費	1,800,000	1,290,606	1,250,000
井草祭参加費	100,000	86,380	100,000
OB・OG会・同期会・クラス会援助費	800,000	701,262	800,000
委員会活動費	100,000	57,316	100,000
クラブ推進分科会活動費	50,000	0	50,000
同窓会開催分科会活動費	750,000	445,648	200,000
広報委員会費	300,000	294,573	350,000
インターネット委員会費	500,000	324,960	100,000
事務担当費	120,000	44,683	120,000
予算及び決算担当費	30,000	19,988	30,000
理事会・委員会・幹事会費	550,000	144,459	550,000
会議費	50,000	1,659	50,000
交通費	150,000	89,500	150,000
通信費	250,000	53,300	250,000
事務所設備等	50,000	0	50,000
活動費	50,000	0	50,000
井草会事務所開設準備金	—	—	500,000
予備費	436,239	0	553,199
次年度繰越	—	1,976,039	—
計	6,386,239	6,620,038	6,553,199

### 財産目録 (平成20年3月31日現在)

単位:円

名簿積立金	700,000
井草会事務所開設準備金	14,000,000



## ① 井草祭にぜひお出かけください！ (事業委員会)

開催日：9月13日(土)・14日(日)

9月13日(土)

例年のお茶会にプラスし、お茶についてのお話と尺八の演奏があります。  
お菓子も御用意し、皆様のおいでをお待ち致します。

《お話、お茶席と尺八演奏》

第1回 10:30～11:20

第2回 13:30～14:20

9月14日(日)

《お茶席(随時)と尺八演奏》

10:00～14:30



## ② キャリアアップ講座 開催されました (広報委員会)

6月24日(火) 15:30から視聴覚室に於いて、第1回キャリアアップ講座が開かれました。講師は「iモード」や「おサイフケータイ」の生みの親、卒業生の夏野剛さん。進路指導部の武藤亮先生から紹介された夏野さんは、パワーポイントを使用して分かりやすく話され、「どんな事があってもクサっているのは時間の無駄。人生楽しんでください」とのメッセージが送られました。期末テスト前ではありましたが、参加した生徒達はメモを取りながら熱心に聞いていました。最後は生徒、父母、先生方からの多岐にわたる質問に、丁寧且つ明快に答えられ、終始和やかな雰囲気の中で、予定時間を越えてお話し下さいました。

## ③ 19年度一般寄付金寄付者名簿

平成20年3月31日現在 (名簿・会費委員会)

(敬称略、 単位：千円)

高女1 宇部 満寿子 3	高校9 渡辺 正義 8	高校15 中村 幸子 10	高校26 鈴木 美知子 5
末永 京子 10	渡辺 忠正 8	川添 洋子 3	岩倉 昭博 3
脇谷 葉子 8	渡辺 節子 3	小野 節子 3	別所 嘉彦 1
高女3 桜田 せつ 3	野口 享子 3	高校17 川口 恵磨 8	山村 寛子 3
辻 夕ヶ子 3	関口 素子 2	矢口 静世 8	畠山 明一 1
高女4 露口 敏子 3	黒田 俊宏 2	高校18 郡司 宏郎 3	大庭 雄肇 5
阿部 妙子 10	高校12 尾崎 政雄 3	千葉 優子 3	本場 亨 3
高校3 岡田 瑞賀 3	細野 恒代 3	高校20 野崎 曜 3	高校32 庄司 廣郁 3
古屋 靖枝 3	内藤 千与 1	本山 和夫 8	高校33 深谷 三人 8
鈴木 安江 3	中林 保彦 3	山村 直樹 8	高校34 高野 勝 1
中村 公 3	細谷 春来 1	大山 吉久 3	高校41 匿名 1
高校4 中村 京子 3	八百原 洋子 1	田中 明 3	高校51 和孝 3
高校6 中島 厚子 3	高校13 沢利 弥 8	高校21 植木 謙 3	高校52 彦 3
高校7 重廣 大樹 10	富岡 和子 8	町田 康男 3	高校54 吉英 1
高山 雅次 2	高校14 岸本 清見 5	高校22 奥村 雅子 1	豊永 貴弘 5
中島 幸子 3	手塚 勝美 10	高校23 田中 隆枝 3	
高校8 瀬尾 行弘 8	松本 洋子 3	高校24 故・石田 郁子 10	
高校9 山口 直子 3	高校15 今井 千恵子 3	高校26 杉野 俊哉 1	

寄付者数69名、289,000円

## ④ 井草会 年会費 コンビニからも 入金できます (名簿・会費委員会)

井草会の諸活動の財源は会員からの年会費・寄付金及び新卒業生の入会金をもって賄っております。しかし、主収入である会費の納入者は、毎年会員の10%前後であるという状況が続いております。

そこで今年度より一部学年を除いて、従来の郵便局からだけでなくコンビニエンスストアからでも振り込める形式に変更いたしましたので、年会費の納入にご協力くださいますようお願い致します。

また、振り込み用紙の通信欄の代わりに「料金受取人払い」の葉書を同封しましたので、住所変更届等の事務的連絡以外にも、「井草会」に対するご意見、ご要望などございましたら、何でも結構ですからご返送ください。

## ⑤ 会報委員の募集 (会報委員会)

現在「井草会報」の編集を手伝ってくださる方を募集しています。取材活動、記事の作成、校正作業などを行うスタッフが不足しています。

これら作業をパソコンでできる方特に大歓迎です。

### 編集後記

会報は卒業生はもちろんのこと、恩師、在校生の皆様からのいろいろな情報を基に作り上げられます。

ここに無事41号を発行できましたのも、皆様のお陰と会報委員一同深く感謝申し上げます。

郵便為替：00120-4-84359

井草会事務局：TEL/FAX 0120-066-193

ホームページアドレス：<http://www.igusakai.org>